

## 【図版を使った問題】(難易度:中)

下の図を見て、次の各問いに答えなさい

① アショーカ王の石柱



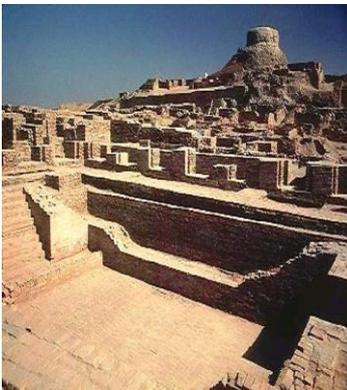
②アジャンター石窟壁画



③ アンコール=ワット



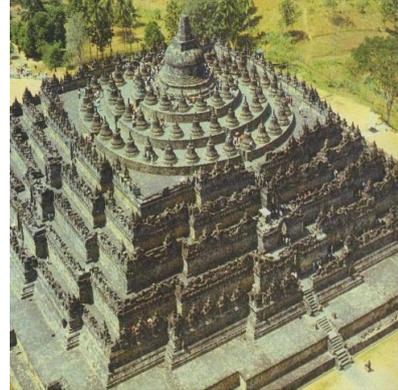
④ モエンジョ=ダーロ



⑤ カニシカ王のコイン



⑥ ボロブドゥール



問1 次の説明文に最も関係が深い図を上の①～⑥からそれぞれ選びなさい。

- ア ジャワ島中部にある大乘仏教の石造遺跡である。
- イ ダルマによる統治と平穏な社会をめざして、領内の各地に勅令を布告した。
- ウ 純インド的な美術様式を代表するもので、焼損した法隆寺金堂壁画にもその影響が見られる。
- エ 12世紀に造営されたクメール文化を代表する遺跡で、精緻な壁面の浮き彫りが有名である。
- オ インダス文明を代表する遺跡で、すぐれた都市計画に基づいてつくられた。
- カ ローマとの交易が盛んであったクシャーナ朝の様子を示すものの一つである。

問2 上の図①～⑥に関して、各問いに答えなさい。

- ア 図①のアショーカ王の説明として正しいと考えられるものを2つ選びなさい。
- 1 シャカ族の王子として生まれたが、世の無常を感じて出家したと言われている。
  - 2 インド最初の統一王朝のマウリヤ朝を建国した。
  - 3 中央アジアからインダス川中流域にいたる地域を支配した。
  - 4 仏教に帰依し、第3回仏典結集やスリランカ布教を行った。
  - 5 カリンガ国の征服により、南部を除くインドの統一に成功した。

イ 図②に関連して、北インドを統一し、ガンダーラ美術の影響から脱してインド古典文化の黄金時代を築いた王朝名を選びなさい。

- 1 チョーラ朝
- 2 ヴアルダナ朝
- 3 グプタ朝
- 4 クシャーナ朝

ウ 図③のアンコール=ワットは現在の東南アジアのどこの国にあるのか、国名を選びなさい。

- 1 インドネシア      2 フィリピン      3 カンボジア      4 タイ

エ 図④のモエンジョ=ダークの説明として正しくないものを2つ選びなさい。

- 1 現在のパキスタン南部にある青銅器文明の遺跡である。  
 2 もとはブッダの遺骨をおさめるために造られた。  
 3 煉瓦づくりの沐浴場や穀物倉がつけられた。  
 4 牛をモチーフにした印章やろくろで作られた彩文土器が発見されている。  
 5 5世紀に建てられ、仏教学院・大学として栄えた。

オ 図⑤のカニシカ王と関連の深い語句を選びなさい。

- 1 大乘仏教      2 ラーマヤナ      3 カーリダーサ      4 ゼロの概念

カ 図⑥のボロブドゥールの建造と最も関係の深い王朝名を選びなさい。

- 1 アンコール朝      2 シャイレンドラ朝      3 マタラム朝      4 スコータイ朝

**解答**

**合計20点**

問1 各2×6						12点			
ア	イ	ウ	エ	オ	カ				
6	1	2	3	4	5				
問2 各1×8								8点	
ア		イ	ウ	エ		オ	カ		
4	5	3	3	2	5	1	2		

